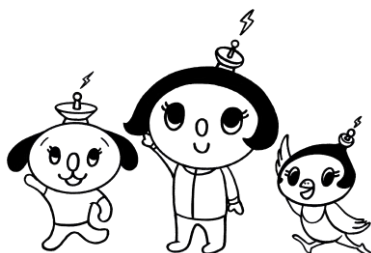


※新型コロナウイルス感染症による影響を受けて、助成金の内容や様式を大幅に変更しています。ご注意ください。

令和2年度

福祉推進委員会活動 助成金交付のてびき



【お問い合わせ先】
社会福祉法人高島市社会福祉協議会
高島市新旭町北畑 45-1 新旭総合福祉センターやすらぎ荘
☎0740-25-5730（地域福祉課）



高島市社協 HP

【お近くの社協窓口はこちら】

地域	施設名	住所	電話
マキノ	はあとふるマキノ	マキノ町新保 1095 番地	27-1700
今津	えがお屋本舗上弘部店	今津町上弘部 438 番地 2	28-7525
今津	デイサービスセンターしふくの杜	今津町桂 830 番地 1	22-8211
朽木	はあとふる朽木	朽木市場 593 番地 1	38-8000
	寄り合い処「くつつき」(金曜のみ)	朽木市場 324 番地	—
安曇川	安曇川デイサービスセンター	安曇川町田中 555 番地	32-2133
高島	高島総合健康福祉センター	勝野 680 番地	36-8222
新旭	新旭総合福祉センター やすらぎ荘	新旭町北畑 45 番地 1	25-5730

～この助成金の財源は社協会費です～

福祉推進委員会活動 助成金交付のてびき



◆福祉推進委員会活動助成金

ページ

1、助成の目的	..	2
2、助成対象の団体	..	2
3、助成の対象となる活動	..	2
4、助成の額	..	3
5、助成の財源の明示	..	4
6、助成金の返金について	..	4
7、提出期限	..	4
8、助成金交付の流れ	..	5

◆申請書等の記入例

申請・請求書	..	6~7
助成金振込口座貼付シート	..	8
福祉推進委員会 委員名簿	..	9
実績報告書	..	10~12
サロン助成請求書	..	13
付 録	..	14

◆福祉推進委員会活動助成金について

1、助成の目的

誰もが安心して暮らせる福祉のまちづくりを進めることを目的に、区・自治会単位で設置された福祉推進委員会が主体となって実施する地域の福祉活動に対して助成金を交付します。

2、助成対象の団体

- ①各区・自治会内に設置された福祉推進委員会
- ②福祉推進委員会と同等の活動をしている区・自治会（福祉推進委員会の設置が困難な場合）

もしもし！お元気ですか？

離れていてもつながっていきましょう！



3、助成の対象となる活動

(1) 福祉推進委員会活動

- ①福祉推進委員会の運営に関する活動（企画、立案に係る会議等）
- ②地域福祉活動の理解を図るための懇談会、研修会の開催
- ③高齢者・障がい者・子ども等を対象とした福祉活動
- ④区・自治会内での交流や助け合いに関わる活動（世代間サロン・見守り活動・買い物支援など）
- ⑤新型コロナウイルスの影響によるサロンに代わる活動（電話による見守り活動やお弁当の配達、手紙などのお届けなど）

(2) ふれあいサロン活動

高齢者のつながりづくり、社会参加の促進を目的としたサロン活動に対して助成します。具体的には次のすべてに該当する活動です。

- ①福祉推進委員会が運営していること
- ②参加者が気軽に行ける範囲で開催されること
- ③参加対象者を特定の会員等に限定していないこと
- ④65歳以上の方が全参加者の半数を超えていることが望ましい

※次の事業は助成の対象にはなりません。

- 参加者が限定された事業（例：老人クラブ会員のみ、子ども会会員のみを対象とした事業・役員の懇親会等）
- 市などより助成の対象となっている事業（まちづくり交付金は除く）

4、助成の額

(1) 福祉推進委員会活動 **(7月に先払い)**

・昨年度、社協会費にご協力いただいた戸数（福祉推進委員会が属する自治会）で区分した、次の表の額となります。

前年度 会費協力戸数	助成金額
5戸未満	5,000円
15戸未満	15,000円
25戸未満	20,000円
50戸未満	25,000円
50戸以上100戸未満	35,000円
100戸以上150戸未満	45,000円
150戸以上200戸未満	55,000円
200戸以上250戸未満	65,000円
250戸以上300戸未満	75,000円
300戸以上350戸未満	85,000円
350戸以上400戸未満	95,000円
400戸以上450戸未満	105,000円
450戸以上	115,000円

※会費協力金額を会費依頼額（1,000円）で除算した戸数で区分した額となります。

(2) ふれあいサロン活動 **(年度末に実績払い)**

・サロン1回開催につき、2,000円を助成します。

※1年間で24,000円（12回分）を上限とします。

〈ふれあいサロン活動は、どうして定期的な開催が望ましいの？〉

ふれあいサロン活動は、日常生活上での高齢者（概ね65歳以上）の社会参加の促進（閉じこもり予防）をひとつの目的にしています。そのために単発の活動ではなく、継続した取り組みにすることが大切です。

但し、令和2年度においては、新型コロナウイルス感染拡大による影響で開催計画を立てることが困難な状況です。よって、年度末に、開催回数の実績に応じて、1回2,000円（最大12回分）の助成を行います。見守りネットワーク活動助成金との重複は避けて下さい。

5、助成の財源の明示

福祉推進委員会助成金は社協会費が財源です。

福祉推進委員会活動は社協会費が財源であることを、参加者や区民の方に分かるようにチラシなどに必ず明示してください。

本てびき14ページの付録をコピーして切り取り、チラシ等広報物に表示してください。

サロンのチラシなどに切り取って貼付してくださいね。



この活動は住民の皆様にご協力いただきました社協会費を財源として実施しています。

お渡ししています「財源表示プレート」を含めた写真撮影をして、実績報告時に写真の提出をお願いします。

(財源表示プレートが無い場合はご連絡ください)



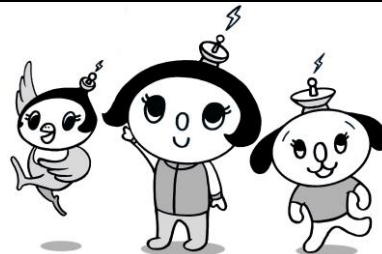
6、助成金の返金について

計画していた事業が実施できなかった等、何らかの理由で返金が発生する場合は、その時点で担当職員までご連絡ください。返金にもなう手続きの方法は個別にお知らせします。

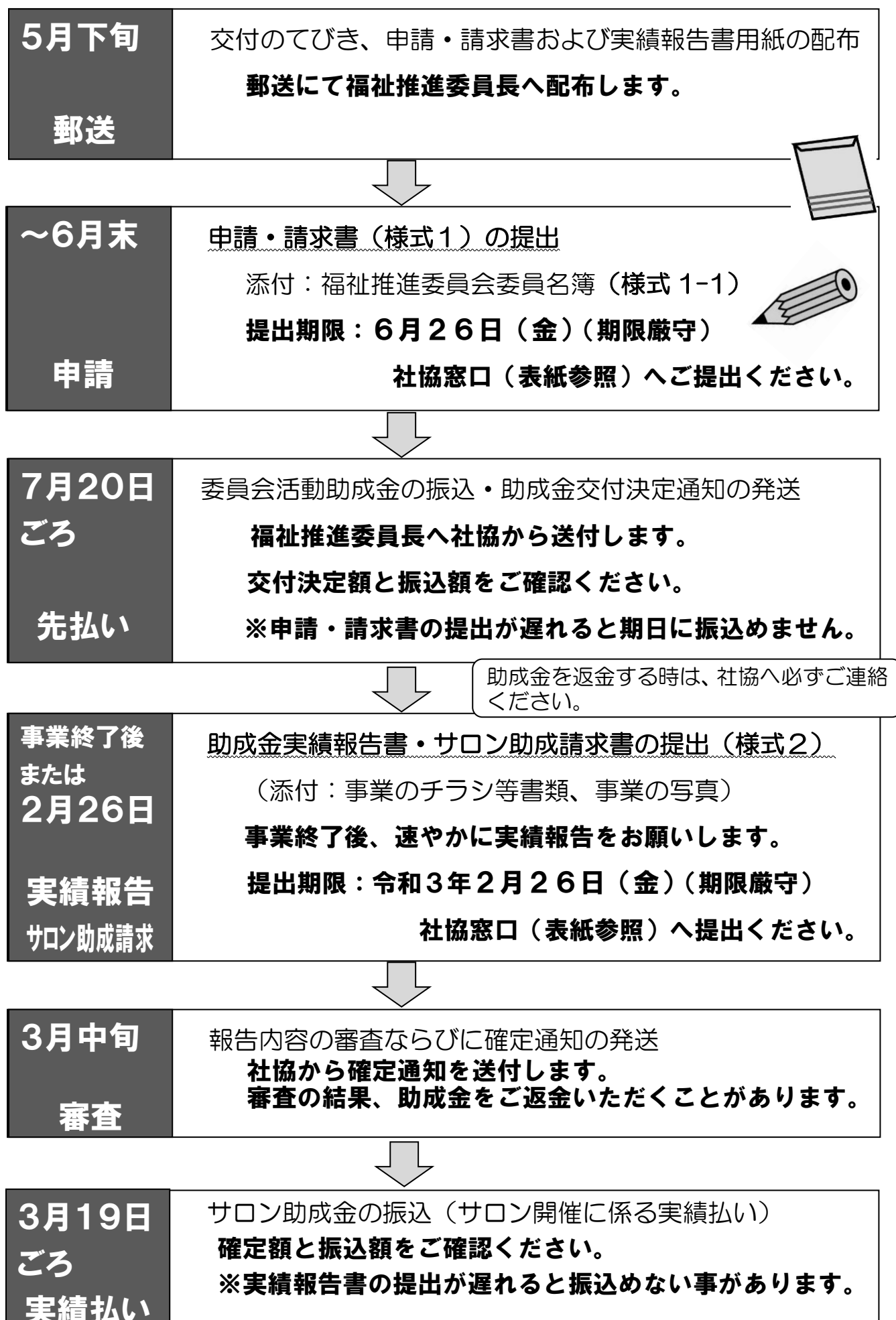
7、提出期限

種類	提出期限	備考
申請・請求書	6月26日(金)	期限を厳守ください。
実績報告書	令和3年2月26日(金)	事業が終了次第、提出ください。 ※サロン活動に対する実績払いが必要なことから提出期限を早めています。 3月にサロンを開催される場合は予定として実績報告をしてください。

できるだけ早めに提出してくださいね。



8、助成金交付の流れ



令和2年6月15日

社会福祉法人高島市社会福祉協議会 会長 古川進 様

1. 申請・請求

※ 提出期限 6月26日

地区（自治会）	藤樹 地区（自治会）福祉推進委員会	
申請者	氏名	高島 太郎 (印) 役職 (福祉推進委員長・区長・他)
	住所	〒520-0000 高島市藤樹1-1-1 TEL 36-0000 FAX 36-0000
	日中に連絡がとれる連絡先	TEL 090-1111-0000
助成金申請額 (請求額)	委員会活動助成 35,000 円 ※	

2. 予算

	内容	金額	積算内訳
必要な経費 (支出)	会議費 (茶菓子代・コピー代)	3,000	1回 1,500円×2回 (10人分)
	住民スポーツ交流会 景品代	24,000	景品材料代
	サロンに代わる訪問の為の消耗品	5,000	便箋・のり・手作りマスク材料
	サロンに代わる見守り電話代	3,600	電話代 20円×15人×12か月
	手作りお菓子材料	5,000	見守り訪問用
	合計	40,600	

サロンに係る経費は実績報告書で記入してください

	内容	金額	備考
財源 (収入)	社協助成金	35,000	※助成金申請額合計 と同額
	区からの補助金	5,600	
	合計	40,600	

3. 振込み口座 (個人の口座には振り込めません。団体で開設した口座をご指定ください。)

金融機関名 ○○銀行	支店名 ○○支店	預金種別 (普通)・当座
口座番号 1234567	口座名義	
	フリガナ	トウジュクフクシスイシンイインカイ 藤樹区福祉推進委員会

口座名等の確認のため通帳のコピーを別添付ください。

必ずフリガナを書いてください。

4. 活動計画

	時期	事業名	対象者（予定人数）	目的と内容
委員会活動（支援活動・啓発活動・交流活動・会議等）	6月	福祉推進委員会 企画会議	福祉推進委員、自治会 長、民生委員等 （5人）	新型コロナウイルスの影響で三 密を避ける為に少人数で今年度 の具体的な活動計画を行う。
	6月	サロンに代わる見守 り訪問	サロンに来られている 高齢者等（15名）	自宅でできる簡単体操や脳トレ の資料と手紙及び手作りマスク を添えて訪問又はポスティング する。
	10月	住民スポーツ交流会	区民（50人）	住民どうしの親睦と健康維持を 図るためにスポーツ交流会を行 う。競技の中に災害時に活かせ るものを取り入れ防災減災につ いても学ぶ機会とする。
	11月	サロンに代わる見守 り訪問	サロンに来られている 高齢者・独居高齢者 等（20名）	手作りお菓子を添えて訪問。
	3月	福祉推進委員会会議	福祉推進委員、自治会 長等（10人）	今年1年の反省と今後の活動に 向けた会議を行う。
	毎月1回	サロンに代わる見守 り電話活動	対象者15名	月1回見守り電話活動を行う。
サロンに係る予定は記入していただくことなく結構です。（実績報告書にて報告）				
委員会活動の合計			17回	延べ 280人参加予定

5. 申請にあたって区長さんの承認欄

<p>ご意見・困りごとがあればお願いします。 福祉推進委員会の活動に、区として積極的に協力します。</p>	<p>区長氏名 高島 次郎 印</p>
---	-------------------------

※添付書類：①福祉推進委員会委員名簿（様式 1-1）②通帳のコピー

自治会の中の活動として位置づけていただくため、区長様ご了解の上、活動を進めてください。

◆助成金振込口座貼付シート

口座確認のため、通帳見開きページのコピーを貼付してください。

(口座名義がカタカナで印字されているもの)

貼 付

令和2年度 福祉推進委員会 委員名簿

福祉推進委員会	藤 樹 区(自治会)福祉推進委員会	
役職	氏名	備考
①福祉推進委員長	高島 太郎	
②福祉推進委員	藤樹 一郎	副区長
	安曇 藤子	健康推進員
	湖西 三郎	
	琵琶湖 周子	
	海津 桜子	ボランティア
	新旭 風士	ボランティア
	座禅 草朗	ボランティア
区長(自治会長)	高島 次郎	
民生委員児童委員	藤樹 一子	

※福祉推進委員ならびに関係委員について名簿に記載しきれない場合は別紙(様式問わず)にてご報告ください。

令和2年度 福祉推進委員会助成金 実績報告書

令和3年 2月25日

社会福祉法人高島市社会福祉協議会 会長 古川進 様

1. 実績

※ 提出期限 2月26日

地区（自治会）	藤樹 地区（自治会）福祉推進委員会	
報告者	氏名 高島 太郎 印	役職 (福祉推進委員長・区長・他)
	住所 高島市藤樹1-1-1	TEL 36-0000
助成金決定額① (すでに交付した委員会活動助成額)		35,000 円
助成金実績額	委員会活動助成② 35,000 円	サロン助成③ (3回×2,000円) 6,000 円
	合計 (②+③=④) 41,000 円 ※	
サロン助成請求額⑤ (③の額)		6,000 円
返金額 (決定額①-実績額④)		0 円

別紙請求書にも同額を記載してください。

2. 決算

	内容	金額	積算内訳
活動で使った経費(支出)	会議費	3,000	2回分(お茶菓子代等)
	住民スポーツ交流会 景品代	27,500	景品材料代
	サロンに代わる訪問の為の消耗品	7,920	便箋・のり・ハサミ・手作りマスク材料代
	サロンに代わる見守り電話代	3,600	電話代 20円×15人×12か月
	手作りお菓子材料	4,230	手作り六方焼材料
	ふれあいサロン お菓子代	6,600	茶菓子代3回分
	合計	52,850	

	内容	金額	備考
財源(収入)	社協助成金	41,000	※助成金実績額 と同額
	自治会より補助	11,850	
	合計	52,850	

※ 支出と収入の合計は、同額になります。

(同額になります)

3. 活動実績

	時期	事業名	参加者（人数）	内容と実施効果
委員会活動（支援活動・啓発活動・交流活動・会議等）	6/13	福祉推進委員会 企画会議	福祉推進委員、自治会長、役員、民生委員（5人）	会議により活動計画を立て、今年度の方針を決定した。
	6/27	サロンに代わる見守り訪問	サロンに来られている高齢者等（15名）	自宅でできる簡単体操や脳トシの資料と手紙及び手作りマスクを添えて訪問又はポストイングした。
	10/11	住民スポーツ交流会	区民（53人）	住民同士の親睦と健康維持を因るためにスポーツ交流会を実施した。競技の中に防災減災に係る種目を入れたことで防災学習にもなった。
	11/22	サロンに代わる見守り訪問	サロンに来られている高齢者・独居高齢者等（23名）	手作りお菓子を添えて訪問をした。
	2/27	福祉推進委員会会議	福祉推進委員、自治会長、役員、民生委員（15人）	委員会活動の反省会を行った。課題について話し合い、今後に向けた検討を行った。
	毎月1回	サロンに代わる見守り電話活動	サロンに来られている高齢者等（15名）	毎月1回対象者へ電話にて見守りを行った。
委員会活動の合計			5回	延べ 111 人参加
ふれあいサロン（65歳以上が半数以上の集い）	8/19	ふれあいサロン	高齢者（18人） スタッフ（5名）	集会所を会場に、10時～12時にサロンを開催した。高齢者の方からは早く実施してほしいとの声もあったが、今年度は新型コロナウイルスの影響もありサロンの開始が遅くなってしまった。 8月：体を動かすゲーム 10月：昔の遊び 2月：脳トレゲーム
	10/31	”	高齢者（12人） スタッフ（4名）	
	2/20	”	高齢者（10人） スタッフ（3名）	
	ふれあいサロン活動の合計			3回

4. 報告にあたって区長さんの承認欄

区長氏名 高島 次郎 印

※締め切りは2月26日です。

5. 福祉推進委員会助成金を受けて活動し、どのような成果があったかをご記入ください。

※助成を受けられた方々のメッセージを広報やホームページへ掲載し、社協会費の使い道を地域の方々へお知らせします。

<p>地区(自治会)名</p>	<p>藤樹 地区(自治会)福祉推進委員会</p>
<p>活動の成果</p>	<p>活動の成果をご記入ください。 ・福祉推進委員を区民のみなさんに幅広く、ボランティアとして募集した。活動がボランティア型ですすめられるようになり、特にサロン活動が活発になってきた。</p>
<p>活動の課題</p>	<p>活動の課題をご記入ください。 ・活動に若い人にも参加してもらえようしたい。 ・参加者が固定されつつあるので、他の人に来てもらえるためにはどうしたら良いか考える。</p>

活動を通して感じたことや嬉しかったことなどをご記入ください。(200字以内)

- ・新型コロナウイルス感染拡大によりサロンの実施が危ぶまれたが、地域の高齢者からも「早く実施してほしい」や「みんなと会えなくて寂しい」との声があり3回であったが実施することができた。
- ・「普段、誰とも話すことがない」と言われた高齢の方が、元気に笑顔で楽しんでおられて、大変やりがいを感じた。
- ・活動内容をどうするか、委員間で話し合いをしてきたが、出前講座などを利用することで、多く悩まずに進めることができた。
- ・子どもとの交流をもっと増やして、地域での子どもの見守りにつなげたい。

活動した時の資料・写真を別添付してください。
 財源表示プレートを含めて撮影をお願いします。

※添付書類：①活動実施におけるチラシ等配布書類 ②活動の写真 ※締め切りは2月26日です。

令和2年度福祉推進委員会助成金 サロン助成 請求書

令和2年度サロン実施に係る標記助成金について、下記のとおり請求します。

記

助成金請求額 6,000 円

実績報告書のサロン助成請求額⑤と同額を記入し
実績報告書と一緒にご提出ください。

社会福祉法人高島市社会福祉協議会
会長 古川進様

令和 3年 2月25日

請求者 藤樹 区・自治会 福祉推進委員長

住所 高島市藤樹1-1-1

氏名 高島 太郎 (印)


付 録

※コピーして切り取っていただき、チラシ等広報物に表示してください。

き り と り 線

 <p>この活動は住民の皆様にご協力いただきました社協会費を財源として実施しています。</p>	 <p>この活動は住民の皆様にご協力いただきました社協会費を財源として実施しています。</p>	 <p>この活動は住民の皆様にご協力いただきました社協会費を財源として実施しています。</p>
 <p>この活動は住民の皆様にご協力いただきました社協会費を財源として実施しています。</p>	 <p>この活動は住民の皆様にご協力いただきました社協会費を財源として実施しています。</p>	

き り と り 線

<p>この活動は住民の皆さまにご協力いただきました社協会費を財源として実施しています。</p>	
---	---

福祉推進委員会助成金のでびき、申請・請求書（様式）、実績報告書（様式）、財源記入例は、高島市社会福祉協議会HPからもダウンロードしていただけます。

<http://takashima-shakyo.or.jp/>



QRコード: スマートフォンのカメラで読み取ると、ホームページが表示されます。